

令和2年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】器楽アンサンブル	講習形態	演習
開設者	長崎大学	定員	10 名
開設日/時間	令和2年7月4日(土) / 8:55~16:30	会場	長崎大学文教キャンパス(長崎市)音楽棟 1番教室
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	中学校・高等学校(音楽) 教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 加納 暁子(人文社会科学域) / k-akiko@nagasaki-u.ac.jp / 095-819-2346			
担当教員(分担担当者等)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい: 中学校・高等学校における器楽アンサンブルの可能性について探究する。また、弦楽器(ヴァイオリン)の体験を行う。 講習方法: 実技指導、アンサンブル演習 講習到達目標: 様々な器楽アンサンブルについて理解する。また、弦楽器(ヴァイオリン)の基本的な演奏法について理解する。			
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード 講習内容(概要) 中学校、高等学校で扱われる諸器楽アンサンブル(リコーダーや器楽合奏)、及びその応用に関する講習を、実際の演奏活動を通して行います。 講習計画・内容			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55~9:00	加納 暁子
	トーンチャイムのアンサンブル	9:00~10:00	加納 暁子
	ヴァイオリンの演奏	10:10~11:10	加納 暁子
	リコーダーアンサンブル	11:20~12:20	加納 暁子
	休憩(50分)	12:20~13:10	
	器楽アンサンブルの可能性について	13:10~14:10	加納 暁子
	ヴァイオリンの演奏	14:20~15:20	加納 暁子
	演奏発表とまとめ(実技試験を含む)	15:30~16:30	加納 暁子
キーワード (器楽アンサンブル) (弦楽器)			
成績評価の方法	成績評価は、実技試験や講習中の課題への取り組み等から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	講習当日に資料を配布します。		
各自で準備するもの	ソプラノリコーダー、アルトリコーダー		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。		